

石井克典 Katsunori Ishii ◆ Profile

東京音楽大学付属高等学校、同大学に特待生として学び、大学在学中、第59回日本音楽コンクール第3位入賞。

1992年、タンブルウッド音楽祭ミュージックセンターサマーセッションに特待研修生として招かれ、室内楽とピアノをレオン・フライシャー、ピーター・ゼルキンの両氏に師事、音楽祭中、多くの演奏会に出演し、高い評価を受ける。翌年、クリーヴランドのロベル・カサドシュ国際ピアノコンクール第4位入賞。ニューヨークのマネス音楽大学大学院にて、ピアノをルドルフ・ゼルキンの愛弟子、ステファニー・ブラウン、楽曲分析をカール・シャクター、指揮をマイケル・チャーリーの各氏に師事。1994年、一時帰国し、日本演奏連盟、文化庁共催の東京デビューリサイタルを東京文化会館小ホールで開催。

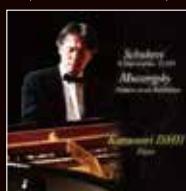
1996年、マネス音楽大学大学院をJ・フィーデルマンピアノ賞を得て修了。その後、ミシガンのギルモアキーボードフェスティバルなど世界各地の音楽祭に出演。1997年3月、浜松国際ピアノアカデミーコンクール第1位入賞。ニューヨークでは、カーネギーホール、スタインウェイホール等で演奏を重ねるなど、国内外で活発な演奏活動を続けている。

これまでソリストとして、ニューヨーク・ニューアムステルダム交響楽団、カユガ室内管弦楽団、オハイオ室内管弦楽団、中米・コスタリカ国立管弦楽団、読売日本交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、九州交響楽団、大阪交響楽団、札幌交響楽団、広島交響楽団、浜松フィルハーモニー管弦楽団等と共に演、日本テレビ「深夜の音楽会」他に出演。

ニューヨークをはじめ各地で演奏及びマスタークラスを行う等、後進の指導にも努め、ハイドン・イヤーの2009年にはポルトガルのヴィアナ・ド・カステロ国際音楽祭に招かれ、ハイドンのピアノ協奏曲へ長調を自作カデンツァで演奏、好評を博す。近年は、ドイツのヴァイカースハイム国際音楽祭、エンゲルス国際音楽祭、中国の西安音楽学院、北イタリアのラゴマジョーレ・レザでのピアノ・サマー・アカデミー等に招聘され、リサイタル、マスタークラス等を行い、後進の指導にも尽力している。カリフォルニア国際コンクール〈ピアノ部門〉（アメリカ）審査員。第3回アセアン・ショパン国際ピアノコンクール（マレーシア）審査員。日本音楽コンクール審査員。2006年第6回より浜松国際ピアノコンクールの運営委員、専門委員を歴任。東京音楽大学教授。



〈CD〉
愛の言葉：グラナドス、
ストラヴィン斯基、シューベルト
(OVCT-00133)



〈CD〉
シューベルト：即興曲 D.935
ムソルグスキイ：展覧会の絵
(SONARE1002)

豊洲シビックセンターホール

江東区豊洲2-2-18 豊洲シビックセンター5階
Tel: 03-3536-5061 <https://kcf.or.jp/toyosu/>

電車利用の場合 東京メトロ 有楽町線 豊洲駅下車7番出口より徒歩1分
新交通ゆりかもめ 豊洲駅下車改札フロア直結

都バス利用 豊洲駅前下車 徒歩2分

業10 新橋 ⇔ とうきょうスカイツリー駅前 / 海01 門前仲町 ⇔ 東京テレポート駅前 / 門19 門前仲町 ⇔ 深川車庫前、東京ビッグサイト / 東15 東京駅八重洲口 ⇔ 深川車庫前 / 東16 東京駅八重洲口 ⇔ 東京ビッグサイト / 錦13 錦糸町駅前 ⇔ 晴海埠頭 / 陽12-1、2、3 東陽町駅前 ⇔ 豊洲市場行 ほか / **急行06** 森下駅前 ⇔ 日本科学未来館（土・休日のみ）

FAZIOLI



▲ショールームのアクセスはこちらのQRコードでご覧ください。

ファツィオリジャパン株式会社

〒105-0023 東京都港区芝浦1-13-10
Tel.03-6809-3534 info@fazioli.co.jp <http://www.fazioli.co.jp>
*ファツィオリのご試弾のお申し込み、その他お問い合わせ等、お気軽にご連絡下さい。